

北久原 公民館だより夏号



沼津御用邸記念公園の西側から眺めた駿河湾

第214号

北久原芙蓉教室開講式

四十回という節目を迎えた北久原芙蓉教室の開講式が、六月十七日に行われました。今年の学級生は過去最高の七十二名。記念写真を撮影するのにも一苦労でした。

一連のセレモニーが終了後、第一回の講座として、「介護予防について」という演題で講話が行われました。講師はいつもお世話になっている包括支援センター「御殿場十字の園」の杉崎由宗様と飛田美侑様でした。飛田様が、骨粗しょう症の予防を含めた健康面についてのお話を下さり、杉崎様は、包括支援センターの業務を含めた介護についてのお話だけでなく、海外からの詐欺電話に対する注意など、日頃の生活についてのアドバイスをいただきました。

第一回の「お楽しみ」は去年も行った「御殿場方言カルタ」でした。電子音声はやや聞き取りづらく、独特のイントネーションで語られる御殿場方言に「難しい!」とあちらこちらでため息が漏れていました。が、枚数が残り少なくなると、座ってなんかいられないと立ち上がり、身を乗り出してカルタを取りまくるつわものもいました。「北久原ルール」を加味した得点集計で、上位三チームに賞品が贈呈されました。



御殿場方言カルタ大会



最初は和気あいあいと！

白熱の終盤戦！



北久原区民親睦グラウンドゴルフ大会



六月六日、七十七名の区民が参加して、グラウンドゴルフ大会が報徳会館グラウンドで開催されました。順位は南コースと北コースの二ラウンドのスコアで決定されます。
大会には九十二歳の米澤光二郎さんを始めとして、次週、報徳管内子供グラウンドゴルフ大会に出場予定の小学生も参加してくれました。ホールインワン達成者には、記念の写真がプレゼントされました。

女子の部

男子の部

- | | | | |
|-----|-------|-----|------|
| 優勝 | 関口 幸 | 優勝 | 磯野勝美 |
| 準優勝 | 勝又千代子 | 準優勝 | 勝又雅夫 |
| 第三位 | 島口すゑ子 | 第三位 | 笠波雅之 |

小学生の部

- | | | | |
|----|------|-----|-------|
| 優勝 | 齊藤靖久 | 準優勝 | 関 晃士郎 |
|----|------|-----|-------|

表彰が終了後、ラッキー賞の抽選が行われ、十二名の方にクオカードがプレゼントされました。運のいい方は、二年続けてラッキー賞をゲットしました。



御殿場地区グラウンドゴルフ大会



第4位 北久原Aチーム



第8位 北久原Bチーム



富士コース6番・7番で連続
ホールインワンを達成した
江蒲さん



Cチームのプレー

五月二十四日にパレット御殿場で、今年最初の地区対抗行事であるグラウンドゴルフ大会が行われました。北久原区からは日頃猛練習に取り組んでいる楽生会グラウンドゴルフ部のメンバーで構成された二チームと区長さんや協議員で作った一チームが参加しました。

そして、二ホール連続でホールインワンを達成した江蒲さんや、複数ホールでホールインワンを達成した磯野さんなどが活躍したAチームが第四位、Bチームが第八位という結果になりました。残念ながら役員チームのCは決勝ラウンドに進出できませんでした。

Aチームは第四位という事でしたが、実は二位・三位・四位は同スコア。ホールインワンの回数やバーデーの回数で順位が決定されたもので、あと一打短縮できていれば準優勝という大変に惜しい結果でした。

北久原フォト日記

五月十八日 狂犬病予防接種



ワンちゃんの悲鳴
が鳴り響く!!

五月二十日 楽生会奉仕作業



公民館花壇の除草

五月三十日 道路河川清掃
公民館花壇除草



いやさか橋付
近を清掃する
神合組2班の
方々



最近では珍しく
なった水路の
清掃👉

宿敵スギナと
の奮闘👉



六月七日 北久原花の会
ジニア・マリーゴールド植え付け



六月十四日 報徳管内親善
子供グラウンドゴルフ大会



区内から8チームが出場!

👉優勝した関晃士郎君!!



北久原湯立神楽伝承勉強会

六月二十日、北久原浅間神社の境内に、青年団の若者や神楽保存会のメンバーが集まって来ました。この日は七月二十三日に行われる「北久原湯立神楽」の準備が行われます。北久原の神楽は、今年の二月に御殿場市の「無形文化財」に指定されました。保存会の皆さんは心を新たに準備に取り組みましたことでしょう。

薦(いも)づくり



神楽の際に使用される薦は毎年新しいも

のに作り替えられます。担当は青年団の皆さん。上組の勝又宏行さんのお宅に保存されている、伝統的な筥(むしろ)を作る器具を使って編んでいきます。保存会のメンバーの方が特別に栽培してくれた、丈(たけ)の長い稲わらを使用します。青年団には今年も新しいメンバーが加わっていました。地区の古老が若い世代に技を伝承していきます。

馬脚作り



神楽の際に湯を沸かす大きな鍋を支える部分に、草鞋(わらじ)のような馬脚を使います。これも毎年、メンバーが縄から編んでいきます。大ベテランは神合組の鮎澤

勲さん。しかし、ベテランの鮎澤さんでも編み始めは去年のやり方を思い出すのに少し時間がかかるようです。何せ一年に一度のことですので。

湯棚作り

神楽の際に観客に湯を掛ける筥を置いておく湯棚も毎年編みなおします。近所のお宅からいただいてきた矢竹を切り揃え、これも勝又さんのお宅所蔵の伝統器具で編んでいきます。



👉 縄を編む神楽保存会の会長さん

この他、社務所の中では注連縄(しめなわ)に付ける紙垂(しで)作りが行われています。このようにして伝統が受け継がれている「北久原湯立神楽」をぜひ見に来て下さい。「風祭」の日に子供神楽も予定されています。

いきいきサロン

四月 楽しくてたまらないノリコ体操



4月のサロンでは、杉崎先生に体操を指導していただきました。最後にはみんなでゲームをして身体を動かしました。

五月 「脳トレにチャレンジ」



六月 リズム体操



6月は鎌野さんの担当で「リズム体操」。懐かしい「みかんの花咲く丘」や「線路は続くよどこまでも」の曲に合わせて、足踏みをしたり、タンバリンやカスタネットを叩いたりして、ひと時を楽しく過ごしました。

5月は「脳トレ」。「ブーチャン体操」や、稲葉さんの「発声練習」と歌で、身体とのを十分に鍛えた後、パズルに挑戦し、脳を鍛えました。間違い探しは本当に難しい！

6月のお遊戯では、絵本のカエルさんのように高くジャンプしたり、バスに揺られてカーブする時のように身体を左右に倒したりしました。「ゴーゴー」と声がかかるたびに子供たちの歓声が室内に響き渡りました。



5月の絵本は「花びらがとんできた」でした。まだまだ理解が難しい幼児が多いのですが、みんな静かに聴いてくれました。

報

徳

サ

ロ

ン

こんにちはは包括支援センターです

「もしものこと」を

考えたことはありますか？

突然の病気で介護が必要な状態になったり、延命治療の選択が必要になった時など「もしものこと」を考えたことはありますか？命の危険が迫った状態になると、約七割の人が自分で決めたり、意思を人に伝えることができなくなると言われています。自分の大切に行っていることや今後の希望について、自分の思いを整理したり、ご家族などと話すきっかけとして、エンディングノートをぜひご利用ください。地域包括支援センターでも無料で配布しています。ご希望の方はお声がけください。



こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の圓

☎84-5950

北久原を住みよい街に

皆さんは北久原児童公園という場所をご存じでしょうか。この場所は北久原区だけでなく、栢ノ木区や西田中区の方々も利用できる施設で、運営も三区から役員に出してもらい、施設の維持・管理を行っています。昔は、やや狭いと感じられるこのスペースで、北久原区の体育大会や、サマーフェスティバルが開催されたこともありました。ここにはすべり台やブランコが設置された小さな子供たちの遊び場になっているのですが、南側はフットサルなどもできるようにゴールなどが用意されています。そのため、小中学生の姿もよく見かけます。そして、その休憩用のベンチ周辺にペットボトルやお菓子の包み紙などが散乱しているのをよく見かけます。気付いた時には片づけていますが、まずは利用する方々にゴミを持ち帰ってもらいたいものです。時には暑くなつて脱いだのか、シャツなどが置き忘れられていることがあります。そしていつまでも放置されています。保護者の方々も子供が衣類をなくしたら探させないのでしょうか。「モノ」を「場所」を大切にする気持ちを地域ぐるみで育んでいきましょう。

編集後記

表紙の写真は沼津市島郷にある「沼津御用邸記念公園」に見学に行ったとき、海岸に出て撮影したものです。残念ながら富士山を入れることはできませんでした。夏場は、なかなか撮影条件が整いませんね。

この沼津御用邸記念公園内の「東付属邸」という明治期の歴史的建物の中で、七月一日に将棋の「棋聖戦」というタイトル戦が行われました。将棋界の若きスターパースタ―藤井聡太名人竜王が服部慎一郎七段を迎え撃つての勝負です。この記事が皆さんの目に留まる時には既に結果が出ているはずですが、果たしてどうなったでしょうか。

この棋聖戦は「ヒューリック」という会社が協賛して開催しており、大谷翔平選手や堂安律選手などのスポーツ界のスターパースタ―に比べて、あまりにも評価が低すぎるとして、一気に賞金額を倍以上の五千万円に引き上げてくれたことで、将棋マニアの間では注目を浴びているのです。将棋のプロになるのは非常に難しく一年に四人しか取れません。そしてプロになれてもタイトルを取れるのはごく一握りの棋士だけなのです。(伊藤 記)

北久原区公民館

住所 御殿場市北久原四八三―一

☎ 〇五五〇―七八―六八八八

FAX 〇五五〇―七八―六八八〇

御殿場地区ファミリーバドミントン大会

北久原のチームが大活躍

六月二十一日に、御殿場市の体育館で御殿場地区のファミリーバドミントン大会が開催されました。大会には二つの種別があり、「フリー」「フリー混合」「小学生・六十歳以上」のすべてに北久原はエントリーしました。大人たちに交じってただ一人参加してくれた小学生の宮崎選手は、周りの大人たちに邪魔されながらも一生懸命プレーし、準優勝に貢献してくれました。



そして、毎週水曜日の夜に、公民館多目的ホールで練習に励んでいるメンバーが中心となっている、「フリー」のチームと「フリー混合」のチームは、二チームとも見事優勝を果たしました。



フリー混合



百戦錬磨のフリーチーム

溝口体振副会長に率いられた「フリー混合」チームは、予選リーグから一セットも落とさない完全優勝。決勝戦も日頃の練習時から互いに切磋琢磨している西田中チームを二対〇のストレートで下しました。

大西秀岳選手が率いる「フリー」チームはやや平均年齢が高くなったものの、宮崎選手をメンバーに加えて若返りを図り、予選リーグではセットを落としてしまった永原チームに決勝でリベンジ。こちらもストレートで優勝を決めました。

この結果、優勝・優勝・準優勝とたくさん賞品をゲットし、他地区の羨望の的となりました。